

報道関係各位

2026年10月29日
公益財団法人 ユニジャパン

カンヌ国際映画祭併設マーケット マルシェ・デュ・フィルムとTIFFCOM、 2027年カンヌで「Japan IP Market」を開催

2026年の第1回の成功を受け、「Japan IP Market」がマルシェ・デュ・フィルムに再び登場
日本のライツホルダーと世界の業界関係者とのつながりをさらに強化

カンヌ国際映画祭併設マーケット「マルシェ・デュ・フィルム」と東京国際映画祭(TIFF)併設コンテンツマーケット「TIFFCOM」は、本年に続き、2027年5月14日・15日の2日間、カンヌにて「Japan IP Market」を共同開催いたします。

本発表は、TIFFCOM 2026 のカンファレンス「カントリー・オブ・オナーのその先へー日本と世界が築く新たなパートナーシップ」にて行われました。同カンファレンスには、登壇者の一人としてマルシェ・デュ・フィルム インダストリー・プログラム責任者のアレクサンドラ・ザハルチェンコ氏が参加しました。

2026年5月、マルシェ・デュ・フィルムにおける日本のカントリー・オブ・オナー（招待国）の取り組みの一環として始動した「Japan IP Market」は、ピッチセッション、1対1のビジネス・ミーティング、業界向けディスカッションを通じて、日本の有カライツホルダーと世界の業界関係者を結びつけました。参加企業にはKADOKAWA、松竹、東映などが名を連ね、ゲストスピーカーとして『ONE PIECE』のエグゼクティブ・プロデューサーである藤村哲也氏（フィロソフィア株式会社 CEO）らが登壇しました。2027年は、第一回の成功を土台に、日本と世界の映画界とのクリエイティブなコラボレーションとビジネスの機会をさらに広げてまいります。



マルシェ・デュ・フィルム 2026 「Japan IP Market」の様相

© TIFFCOM

▶コメント**マルシェ・デュ・フィルム エグゼクティブ・ディレクター ギヨーム・エスミオル氏**

日本のカンントリー・オブ・オーナーの成功は、一つの国が集中的に存在感を示すことで、業界に持続的な機会が生まれることを示しました。「Japan IP Market」はその成果の一つです。一度きりの開催にとどまらないコラボレーションとして、日本のIPと海外のパートナーとの出会いを広げる場を提供しています。TIFFCOMとともにこの取り組みを継続できることを大変うれしく思います。ライツホルダーが海外のプロデューサーやパートナーとつながり、新たな映像化を進め、その物語を世界の観客に届ける機会を、さらに創出していきます。

マルシェ・デュ・フィルム インダストリー・プログラム責任者 アレクサンドラ・ザハルチェンコ氏

「Japan IP Market」の目的は、日本のライツホルダーと海外企業との間にビジネスの機会が生まれる環境を整えることです。カンヌで両者を引き合わせることで、高まる日本コンテンツへの関心を具体的な映像化契約や買付につなげるとともに、新たなコラボレーションの機会を育んでいきます。

ユニジャパン 特別顧問／TIFFCOM CEO 椎名保

世界最大の映画祭併設マーケットであるカンヌのマルシェ・デュ・フィルムとの連携は、日本の映像業界にとって非常に大きな役割を果たすと考えています。そこに集う海外のプロフェッショナルと出会い、ともに制作していくことが、日本のIPをグローバルコンテンツへと成長させていく鍵となるからです。日本のIPに注目し、本年に続き来年も「Japan IP Market」を共催してくださるマルシェ・デュ・フィルムに感謝いたします。

TIFFCOM 事務局長 池田香織

今年の第一回「Japan IP Market」では、各国のプロデューサーやパートナーの皆さまの日本のIPに寄せる熱意を肌で感じました。引き続き、5月のカンヌと10月の東京の「Tokyo IP Market」の連携により、より多くの皆さまに日本のライツホルダーと直接出会う場をご提供し、日本の多彩なIPをご紹介できることを喜ばしく思います。

2027年の参加企業およびプログラムの詳細は、今後数ヶ月のうちにお知らせいたします。

■マルシェ・デュ・フィルムについて

カンヌ国際映画祭のビジネス拠点であるマルシェ・デュ・フィルムは、映画業界関係者が集う世界最大の国際イベントです。セールスエージェント、プロデューサー、配給会社、映画祭プログラマー、映画関連機関など、世界各地から16,000人以上が参加します。毎年、1,500本以上の業界関係者向けスクリーニング、4,000件の開発中企画、250の業界向けイベントとともに、世界の映画界をつなぎ、ビジネスを加速させ、新たなコラボレーションを生み出し、業界の最新のトレンドやイノベーションを探るプラットフォームとなっています。

公式ホームページ（英語）：www.marchedufilm.com

■TIFFCOMについて

TIFFCOMは、東京国際映画祭（TIFF）併設のアジアを代表するコンテンツマーケットです。映画、TV、アニメなど多彩なコンテンツホルダーと各国の有力バイヤー・プロデューサーなど世界から業界関係者が一堂に会します。

公式ホームページ：www.tiffcom.jp

【本プレスリリースに関するプレスお問い合わせ先】

TIFFCOM 広報チーム press@tiffcom.jp
TIFFCOM プレス素材・資料 <https://x.gd/TIFFCOM2026>

【Japan IP Market、Tokyo IP Market に関するお問い合わせ先】

TIFFCOM 事務局 contact@tiffcom.jp